

【活動日記】

農事・農教室G（特別コース） 國方 幸生 記

活動日時：平成26年10月26日（日）	9時00分～12時00分	天気：晴れ
活動場所：日暮会場、特別コース圃場		
活動内容：H26年度前期実績報告・後期計画、今後の予定、圃場観察		
参加者数：9名		活動区分：特別コース

活動概要：

◆前回の勉強会に続き、4名（谷口、栗山、高橋、原田の4氏）の前期栽培実績及び後期栽培計画について、遠藤講師から講評を頂いた。

- ・有機無農薬栽培における農薬使用に関する質問があった。農薬についてはJAS（日本農林規格＝Japan Agricultural Standard）で認められている農薬の範囲から自然農法まで幅が広いが、トラストでは化学合成による農薬を使用しないことにしている、との説明がなされた。
- ・遠藤講師から、「園芸セラピー（園芸療法＝Horticultural Therapy）という心や体を病んだ人たちのリハビリテーションとして、園芸活動が手段として利用されていることが注目されている。（それとは一線を画すが）我々がやっている農作業（畑仕事）は適度な運動、仲間との会話や共同作業、収穫の喜び等々を楽しむことによって、心身が癒される。家庭菜園は義務感や強制されてやるのではなく、楽しむことが大切。大いに畑仕事を楽しんで欲しいとのコメントがあった。

◆今後のスケジュールについて（國方リーダー）

1. H27年度特別コース継続の有無について
11月30日までに國方宛連絡をすること。連絡がない場合は継続と看做す。継続しない場合は、2月28日までに圃場を整備、圃場の栽培履歴（出来れば前作、前々作）を付して返還すること。
2. H27年度新規受講者募集 → 12月～2月に実施される予定。
3. H26年度後期栽培実績 → 2月28日までに新リーダーに提出、遠藤講師に講評をお願いする。
4. H27年度新リーダー選出 → 本日は欠席者（4名）が多いため選出せず、農事・農教室GLに一任することとした。
5. H27年度計画及び予算策定
 - ・共通テーマ及び全体計画・予算策定・・・・・・・・・・・・・・・・・・2月28日
特別コースの遠藤講師、杉野講師、小松崎講師と相談（新リーダーを中心として）
 - ・各自のテーマ（課題）設定、栽培計画策定・・・・・・・・・・・・・・・・・・2月28日
6. 有機栽培 or 家庭菜園に関する公開講座（1月～2月？）
講座が開催されるか否か、現時点では定かでないが、開催される場合は、特別コースの受講生は必修とする。
7. 11月・12月は休会とする。（そば祭り、農教室修了式、餅つき大会等があるため）

◆圃場観察 → 約1時間、特別コース圃場で栽培状況を観察、それぞれの栽培状況を遠藤講師に説明、不明の点などについて指導を頂いた。受講生相互でも意見交換等を行った。

以上

セミナー風景



圃場観察風景

